

日本画像学会インクジェット技術交流会 2020 年度イベント

ミニ WS

『インクジェット技術の最新動向2020』

～最新技術を読み解き, これからの展開を予測する～

講師: 宮戸 健志 (富士フイルム株式会社)



講師略歴:

- 2000年 富士写真フイルム(現 富士フイルム)株式会社入社
入社より, 解析部門に所属し, 解析技術開発, 様々な商品解析を担当
- 2014年 インクジェット研究・開発部門
水系インクのマテリアル, マーケティングプロセスの開発に従事
- 2017年 日本画像学会のインクジェット技術部会委員, 2021年より副主査
- 2018年 色材協会のインクジェット技術部会の運営委員

ミニ WS 内容

2020 年は COVID-19 の影響でライフスタイルが変化し, インクジェット関連では 6 月に予定されていた Drupa2020 が延期され, 2021 年にバーチャル展示会として行われるなど様々な変化がありました. そのような環境でしたが, インクジェットに関連する製品・技術は非常に多くの発表がありました. その内容について, 市場・応用分野ごとに報告するとともに(2020 年 12 月 11 日に開催された Imaging Cafe 年末 SP での報告内容がベースとなっています), インクジェット技術に長年関わっているインクジェット技術部会ベテラン委員の解説も交えながら参加者の疑問に応えたいと思います. また, 今後のインクジェット技術の展開を参加者とともに考えたいと思います.

今回, オンラインでの開催にするため, インクジェット技術交流会メンバーに関わらず, 若手からベテランの技術者・研究者の多くの方々にもご参加いただき, ネットワークを広げると共に, 素朴な疑問や普段は聞きにくい質問に答える場を目指しています.

なお, その後, 情報交換会として Zoom のブレイクアウトルームを用いて, 参加者同士が話したい人と個別に話ができる時間も設ける予定です. 話し相手を自由に変えることも可能です. 途中退出も自由ですので, お時間の許す限り気軽に講師や他の技術者と交流できる場としてご利用ください. (ブレイクアウトルームの詳細については開催前にお知らせします)

定員: 50 名(定員になり次第締め切らせていただきます)

開催日時: 2021 年 2 月 26 日(金) 15:00 - 17:20
(情報交換会: 17:30-18:15, Zoom のブレイクアウトルーム, 自由参加・途中退出可)

開催方法: Zoom Meeting によるオンライン開催. 参加方法(URL 等)は開催前までにお知らせします.

参加費: ¥2,000 (インクジェット技術交流会メンバー以外の方も参加可)
※参加費には電子ファイルにて配布する講演資料の代金を含みます.

申込み締切: 2 月 24 日(水) 11:59 まで

参加申込み方法: 下記の日本画像学会インクジェット技術交流会の参加申し込みサイトから事前に申し込

みをお願い致します。

<https://questant.jp/q/6O3VQV8P-IJ-Sig2021>

- ・ 参加者確認のため、Zoom 入室時のユーザーネームはご自分の“氏名”を入力していただきますようお願いいたします。
- ・ 参加登録、返信メールに請求書を添付します。
- ・ 出来る限り開催前までに参加費の振り込みをお願いします。開催までに振り込みできなかった場合は、開催後速やかに振り込みをお願いします。
- ・ 別の支払方法をご希望の場合は参加登録後、学会事務局にお問合せ下さい。
- ・ 参加費申込をされた方に参加 URL と講演資料 pdf を送付します。

その他:

定員に達し次第、インクジェット技術交流会のホームページや Facebook に[募集終了]を掲載しますが、多少の時間差が生じることは了解願います。

このイベントの担当者

インクジェット技術部会副主査:名越応昇(三菱製紙)

nagoshi_masanori@mpm.co.jp